

1学期の締めくくりを「笑顔」で

先週は梅雨前線の影響と台風の接近に伴い、雨天の日が続きました。プール開きはしたものの、気温水温共に上昇せず、入水できませんでした。子どもたちは、梅雨明けを待ち望んでいるようですが、今年は平年並みと予想されています。

そのような中、25日（木）に実施いたしましたオープンスクールに多数ご参加くださり誠にありがとうございました。1時間の授業参観ではありましたが、各学級で子どもたちが熱心に学習し、4月から成長した姿を見ていただけたのではないかと思います。

授業参観後はPTA主催の芸術鑑賞会でした。今年度は「アカシブレイカーズ」のみなさんにブレイクダンスを披露していただきました。ダンサーの方たちのダイナミックな技を見たり、ブレイクダンスの基本技を教えていただいたりして、子どもたちは大喜びでした。アカシブレイカーズの皆様、楽しいひと時をありがとうございました。そして、当日までの準備や会場設営、会の司会進行等ご尽力いただきましたPTA役員の皆様、ありがとうございました。



また、6月8日から5年生は4泊5日の自然学校を経験しました。気候にも恵まれ、テント泊以外は予定していたプログラムに取り組むことができました。水上を優雅に進んだカヌー体験、的を狙ったアーチェリー、力を合わせて登った3mの壁、役割を果たして作ったカレーライス、大いに盛り上がったキャンプファイヤーなど、精一杯活動を楽しみ、互いの絆を深めた子どもたちでした。時間を意識したり、集合時の態度に気を付けたり、協力して活動したりする姿も多くみられ、大きな成長が見られました。そして自然学校ではリーダーたちや救急員さん、施設の方々などたくさんの方にお世話になりました。その方々への感謝の気持ちも忘れないでほしいと思います。今後は高学年として、広野小学校の良きリーダーとなり活躍してくれることを期待しています。



さて、広野小学校をよりよい学校にするために大切にしてほしい3つのキーワードの3つ目は「笑顔」です。子どもたちの笑顔があふれる学校でありたいという想いを込めています。笑顔でいることは心理学的や科学的に様々な効果があるといわれています。笑顔でいると気持ちが明るくなり、周りにも良い影響を与えます。そうすると信頼感が高まり、自分に自信がつきます。学校全体に笑顔があふれることによって温かな雰囲気となり、子どもたちが自信をもって行動する姿が増えてほしいと願っています。

7月に入ると、夏休みまで17日です。夏休みを迎えることを楽しみにしつつ、しっかりと1学期のまとめをしまわせます。今月も子どもたちの笑顔があふれる学校であるよう、教職員一同精一杯努めてまいります。保護者の皆様、地域の皆様、ご理解とご協力、そしてご支援をどうぞよろしくお願いいたします。